

武井 誠 活動報告

武井 誠 を励ます会

〒350-0253 埼玉県坂戸市北大塚 40
TEL 049-289-2527 ケイタイ 090-9854-5175
<http://www.takei-makoto.org/>
E-mail takei@sakado-gr.org

24号

- ◆戦争・原発・TPP・改憲反対の声を
- ◆坂戸市議会 9月定例会報告
- ◆武井誠の一般質問
- ◆2016秋の活動 イベント情報
- ◆無料法律・年金・市民生活相談ご案内

戦争・原発・改憲・TPP 反対！

参議院でも「改憲」勢力が3分の2を超える危機を迎えています。例えば沖縄高江で、反対する人々を暴力的に弾圧してオスプレイパッド建設を強行する安倍政権に、「私たちは、白紙委任はしていない！」という怒りの声が大きくなっています。

右写真は9月19日の「戦争法」強行採決1周年の国会前抗議行動に参加した福島みずほ参議院議員と武井誠、下写真は9月22日、代々木公園で開催された「さようなら原発・さようなら戦争 大集会」に参加し、抗議の声をあげる9500人の参加者です。

米大統領候補でさえ反対しているTPPについても、今国会の議論の動向から目が離せません。

坂戸市民の生存権を根底から脅かすこれらの問題について、武井誠は反対の声をあげ続けます。



無料相談会継続中

日常生活での悩みごとに、弁護士、社労士、税理士、心理カウンセラーが無料で相談に応じる会を実施し、大変好評をいただいています。どうぞご利用ください。原則として13時～武井誠との市民生活相談、14時～年金相談、15時～法律相談、相談時間は30分です。税務、教育相談は随時となります(要予約)。

10月は、10月15日(土)

11月は、11月26日(土)

会場は、北坂戸文化施設オルモです

緊急の場合には、有料となりますが信頼できる弁護士事務所、社労士、税理士事務所を紹介します。詳しくは、武井誠ホームページ、又は武井まで直接お問い合わせください。(ケイタイ 090-9854-5175)

ホームページを毎日更新し、武井誠の活動をお知らせしています。「武井誠」と入力して、**検索**をクリック。ツイッター、フェイスブックからも発信しています。無料メールマガジンも通算78号になりました。毎月1日と15日に、発信しています。ホームページから、お申し込みください。

決算認定、歳入は311億5千万

坂戸市議会9月定例会は、昨年度の決算認定をはじめとする14議案を可決、介護保険の福祉用具、住宅改修見直し再検討を求める意見書を提出するという内容の議員提出1議案を全会一致で可決し、閉会しました。過去最高の規模となった、その概要などを報告します。

西清掃センター改良事業など

歳入は311億5308万円、歳出は297億6737万円、ともに前年度比10%以上の大幅増となりました。

ただ、市税収入などに大きな変化はなく、西清掃センター焼却施設基幹的設備改良事業（7億）、地域活性化・地域住民生活緊急支援交付金（1.6億）などへの国庫支出金の増と、同じく清掃センター改良事業に伴う市債（4.6億）増、そして地方消費税交付金（6.4億）等が規模拡大の主な要因です。また、斎場整備事業に3.9億、国保特別会計へ3.3億円が繰り出されています。

ゴミの焼却施設整備は、自治体の重要な事業です。私が環境都市常任委員長だった時に着手された長寿命化改修事業ですが、順調に進んでいるようでほっとしています。

公債費は今後上昇の見込み

借金の返済である公債費については、15%を超えると財政運営に注意が必要といわれる公債費負担比率が10.8%で、前年度より0.6%改善しました。しかしこれは決算規模の拡大によるところもあり、今後、上昇する

見込みであることから、注視していく必要があります。

昨年度に実施された主な事業

そのほかで、2015年度に実施された主な事業は下記の通りです。

- ◆北浅羽桜堤で第2回入西桜まつり開催。
- ◆森戸橋架替、関間千代田線詳細設計
- ◆小中一貫「城山学園」開校
- ◆学習支援事業「学力のびのび塾」実施
- ◆「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定
- ◆出生世帯向け商品券交付開始
- ◆「ことぶき荘」空調設備改修
- ◆児童センタープラネタリウム整備
- ◆坂戸市ふるさとハローワークを継続設置
- ◆就労支援基礎セミナー開催
- ◆農業振興推進計画策定
- ◆三芳野大排水路整備工事を実施

入西の学校環境整備に補正予算

入西小学校の女性教職員用トイレ増設、若宮中学校のテニスコート増設をふくむ補正予算を可決しました。大規模校の課題解決に向けて、さらに改善を求めています。

静苑組合越生斎場整備、一括工事へと変更

坂戸市加入に向けて取り組みが進む静苑組合は、既存の炉を稼働させながらの工事ではなく、新しい斎場（火葬場）建設工事を行うことに計画を変更しました。

武井誠の一般質問に対して「新しく自由に設計できることにより、新火葬炉6炉に最大3回転の稼働能力を持たせることができるため、予想される平成47年前後の火葬のピークにも対応できる」との答弁、また、コスト的にも負担減になるとの試算が示されました。

また、1期、2期の工事区分がなくなることに伴う坂戸市の負担分は全工事費の72%をベースに協議が進むとのこと。その協議を含め、坂戸市の組合加入は工事の完了する2018年度以降ではなく、早期になされるべきではないかと質問、協議するとの答弁をえきました。



武井誠の 一般質問

9月定例会、武井誠は①墓地・埋葬等の在り方について②経済格差と貧困対策について③性的マイノリティの人権保障について質問しました。①は選挙公約の中でもっとも反響の大きかったもの、②は昨年度からの継続、③は坂戸市議会では初めて取り上げられたテーマだと思います。それぞれについて報告します。

公営墓地の市民要望実態把握を

武井誠の選挙公約のうち、支持表明の多かったものの一つが「公営の樹木葬・樹林墓地の設置をめざします」という項目でした。市の答弁は「一定の需要があるものと認識している」ものの「具体的要望は寄せられてこなかったことから、市民要望としては把握していない」とのこと。

「墓が遠隔地にあり維持管理が困難」「親戚関係が疎遠」「管理費用等のねん出が経済的に困難」といった声が実際に寄せられていることを踏まえ、再質問し「多くの市民のご意見を拝聴しながら、公営墓地の必要性について検討していきたい」との答弁をえました。

貧困対策について若干の前進

テレビで、進路をめぐる貧困ゆえの悩みを語った高校生への「贅沢だ」というSNS上でのバッシングなど、貧困への偏見や差別的状況を踏まえ「絶対的貧困」と「相対的貧困」、「普遍的制度」と「選択的制度」などについての基本的認識を市と共有したうえで、いくつかの課題について質問しました。

実態の把握については「妊娠届の際に経済的なことに対する不安について把握する機会を設ける」「子どもの声を聴けるような子育て家庭へのアンケート実施」、対策としては「みなし寡婦（離婚、死別以外のひとり親）控除」「子どもの生活保護受給者証を保険証と同じサイズに」といった具体的取組について検討課題とするという答弁がありました。

また、ケースワーカー1人当たりの世帯数が91.3世帯と、国の標準である80世帯を上回っていることについても支障はないか質問をしました。

給食費の無料化について、滑川町視察で学んだことを含め、国策として行われることを求めつつも、今、市が「普遍的制度」として実施すべきではないかと質問しましたが、今回も前進的な答弁は得られませんでした。

LGBTの人たちの人権保障

同性愛、性同一性障害など、性自認や性的指向におけるマイノリティの人たちの人権保障について質問しました。坂戸市議会では、初めてなのではないかと思えます。

「民間会社の調査では約5%の人がLGBTであるとの結果も出ており、少数派であるため、偏見や差別により人権問題も発生していると認識している」との答弁を受け、具体的に何点か質問しました。

学校の日常、市役所の窓口対応などにおいて人権侵害が起きないためには、教員や市役所職員の研修が重要、特に当事者の声を聴くことが大切ではないかと質問し、前向きな答弁を得ることができました。また、市民へも人権啓発の一環としてあらゆる機会をとらえて情報提供等をしていきたいとの答弁でした。

東京の世田谷区、渋谷区、伊賀市、宝塚市、那覇市では同性のパートナーを認める公的書類の交付が始まっています。

国際社会に目を転じれば、2014年オリンピック憲章に性的指向による差別禁止が盛り込まれました。

今回の質問を第一歩として、さらなる具体的な改善を求めていきます。

議会改革：報告会、ネット中継

◆来る11月12日、市内4カ所で議会報告会（市民と議員の懇談会）が開催されます。武井誠は18時から入西地域交流センターで開催される会に参加します。他の会場は北坂戸、勝呂、千代田公民館です。ご来場をお待ちしています。◆また、12月議会からは、市議会本会議がインターネットで動画中継される予定です。私が初当選した年に、議会改革推進委員会で行った提案が9年がかりで実現しそうです。当時に比べ、飛躍的に安価な費用でできるようになったことが大きな原因の一つだと思います。ご自宅で、議会が傍聴できます。どうぞ、ご覧下さい。◆そのほか、議員間討議のあり方改革、公聴会の開催、夜間・休日議会の開催など、さらに開かれた議会をめざし、議会改革に取り組みます。

今日までそして明日から～秋の日程～

議会以外の活動も含めた武井誠の秋の日程をまとめてお知らせします。どこかの場面で、市民みなさんとお会いできるのを楽しみにしています。お気軽に声をおかけください。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 10.08 坂戸よさこい ※9日まで | 11.01 人権政策確立要求知事要請行動 浦和 |
| 10.09 石上神社秋祭り | 11.01 メールマガジン発信 |
| 10.12 連合埼玉川越・西入間地協幹事会 | 11.02 市議会連絡調整会議 |
| 10.14 全国自治研集会@宮城 ※16日まで | 11.06 北大塚ごみ0運動の日 |
| 10.15 無料法律・年金・市民相談会 オルモ | 11.06 埼玉教育研究集会 狭山経済高校 |
| 10.16 メールマガジン発信 | 11.08 社民党県政要望知事へ提出 |
| 10.17 教育を語る会 10月定例会 | 11.11 入間地区人権フェスティバル 入間市 |
| 10.19 原爆絵画展埼玉県実行委員会 | 11.12 議会報告会 入西地域交流センター |
| 10.21 連合埼玉首長・議員懇談会 川越 | 11.13 福島原発・郡山市視察 ※14日まで |
| 10.22 連合埼玉議員学習会 浦和 | 11.15 議員研修 |
| 10.23 学童っ子祭り 千代田公園 | 11.20 坂戸市民チャリティマラソン大会 |
| 10.23 入間教育フォーラム(教研集会)川越 | 11.20 北大塚自主防災訓練 |
| 10.28 狭山事件再審請求中央集会 日比谷 | 11.20 ギタークラブ訪問演奏 やまぶきの郷 |
| 10.29 さよなら原発埼玉県民集会 南浦和 | 11.20 坂戸市民マラソン大会 |
| 10.30 入西地域交流センター文化祭 | 11.22 坂戸市議会12月定例会開会(予定) |

2016 さよなら原発

10.29 埼玉県民集会に集まりましょう!

期日 2016年10月29日(土) 14時～(13時45分開場)

場所 さいたま市文化センター大ホール(JR南浦和駅西口から徒歩7分)

日程 14:00 アトラクション 埼玉のうたごえ協議会

14:15 県民集会(講演・報告など)

「原発事故は終わらない」武藤類子さん(福島原発告訴団団長)

「市民と司法の力で、原発再稼働を止める!」海渡雄一さん(弁護士)

「チェルノブイリの祈り」神田香織さん(講師)

「各地の取組報告」坂戸市の「郡山の子どもたちと遊ぶ会」も報告予定

※16時30分閉会后、南浦和駅西口までパレード

入間教育フォーラム(教研集会)開催

子どもたちの苦悩は大人社会の反映です。日ごろ気になっていることや実践していることを持ち寄って、教育は今どこに向かおうとしているのか、そしてその中で私たちは何をしたらいいのかを共に考えていきましょう。

市民・教職員みなさまの参加をお待ちしています。

10月23日 13時30分から

ウエスタ川越会議室です。

教育フォーラム代表 武井 誠

坂戸ギタークラブご案内

友人と2人で始めた坂戸ギタークラブの仲間が、30人近くに増えました。原則として毎週日曜日午後、入西地域交流センターでゆるく、楽しく練習しています。10月30日(日)の文化祭でも発表します。オカリナサークルのみなさんとの共演もあります。どうぞ、ご来場ください。